

施策
21地域コミュニティの活性化と
協働のまちづくりの推進

主管課 市長公室 地域推進課

目指す姿

みんなで協力して地域課題の解決に取り組む、
市民主体のまちを目指します。

目標指標

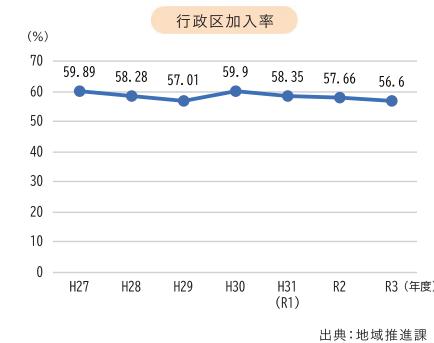
No	指標名	現状値 (2021)	目標値 (2027)
1	行政区の設立数（累計）	0団体	4団体
2	市民活動体験事業の参加者数（年）	0人	23人
3	市民活動団体同士などの交流回数（年）	0回	4回
4	市民活動まちづくりセンター登録団体数	37団体	100団体

現状と課題

生活様式の多様化や核家族化に伴い、地域のつながりの希薄化が全国的な課題となっています。多様化する地域課題に柔軟に対応するためには、行政による支援だけでなく、地域コミュニティ*を始めとする、連携・協働*の体制づくりが重要となります。

本市は、県外・市外からの転入者が多いという特色があります。既存地区では高齢化が進み、みらい平地区ではコミュニティの形成が進んでいないことから、地域の担い手確保が課題となっています。市民の自治組織に対する考えも多様であるため、市民の声をよく聴き、地域コミュニティ*のあり方を検討することが大切です。

また、これからまちづくりは、市民一人ひとりが自助・共助の意識を持ち主体的に行動する、協働*のまちづくりを進めることができます。2021年8月には、協働*のまちづくりを支援する拠点として、みらい平市民センターに「市民活動まちづくりセンター*」を開設しており、市民活動の活発化が期待されます。



キーワード

協働* 市民活動 市民活動まちづくりセンター* 地域のつながり
地域課題の多様化 自治組織



関連計画 市民協働基本指針

取組方針

自治組織の育成及び支援

研修会や事例紹介を通じ、自治組織や地域コミュニティ*の担い手の育成を支援します。また、自治組織同士の交流を促し、課題や情報の共有を図ります。自治組織が設立されていない地区には、情報提供や相談を通じ、自治組織の形成を促進します。

市民活動に関する情報の発信と市民意識の醸成

市民活動参加のきっかけとなるような、市民活動体験や市民活動講座の開催、市民活動に関する情報の発信などを行い、市民意識の醸成を図ります。

市民活動団体の支援

市民活動団体が活動しやすいよう、情報や設備などの提供、スキルアップのための講座の開催、補助金の交付などを行い、活動の活発化や連携強化を図ります。



わたしたち市民にできること

- 自治会活動や地域のイベントなどに参加します。
- 地域やコミュニティ*の中で、自分たちにできることを話し合います。
- 家族や友人とグループを作り、新しい活動を始めます。
- 行政や企業との協働*事業に参加します。

